

発言議員	議案件名・要旨	答弁者
	<p>2. 放課後子どもプランについて</p> <p>① この3年間「子ども居場所プラン」についての調査研究の内容について</p> <p>② 教育委員会と福祉部局との連携について</p> <p>③ 事業計画の策定について</p> <p>④ 運営委員会について（委員の人選・役割・機能等）</p> <p>⑤ 運営委員会と学校評議員会との連携について</p> <p>⑥ 事業実施場所について（各学校内が望ましい）</p> <p>⑦ コーディネーターの配置について</p> <p>⑧ 活動機会の提供について（学習・スポーツ・文化・地域交流等）</p> <p>⑨ 開設日数・開設時間について</p> <p>⑩ 学童保育クラブとの関係性について</p> <p>⑪ 事業実施について（いつからスタート?）</p>	② 教育次長
22番 岡戸 稔議員	<p>1. 羽生市の財政再建への提案</p> <p>① 加須市との合併</p> <p>② 遊休地の売却</p> <p>③ 職員の二割削減</p> <p>④ etc</p>	市長
13番 蜂須直巳議員	<p>1. 入札制度の改善について</p> <p>① 入札契約適正化法に定められた義務に違反している市町村が1月5日付の新聞に報道されており、その中に羽生市の名前があったが、具体的にはどのような事なのか。</p> <p>② 一般競争入札の拡大について 限度額の引下げ、電子入札制度の導入と事前審査の廃止、指名競争入札の原則廃止、入札参加資格の総合評価方式の拡充等県が策定した官製談合防止対策を当市として取り入れる考えは。</p> <p>2. 高齢者緊急避難の家設置について 現在、子供達を変質者や不審者から守る為に、子供110番の家として多くの市民の方々に協力をいただいているが、高齢化社会の中でお年寄りの一人歩きや一人での散歩なども多くなって来ており、そうした際に仮に気分が悪くなったり、身体に変調をきたした時、少しの時間休息をとったり、場合によっては軽い手当や救急車の依頼などを気軽に依頼出来る場所があったらより安全な社会になるのでは。 昔はどこの家も開放的で声が掛け易かったと思うが、現在の家は扉型のドアで見知らぬ人を受け入れがたい社会状況でもあります。 子供110番の家の高齢者版として「お年寄り110番」でも「高齢者緊急避難の家」でもネーミングはともかく、協力していただける市民を募集し、玄関先などに判り易い表示をしていただく取り組みをしてはどうか。</p>	① 企画財政部長  ② 総務部長